

カリキュラム区分		5カリ		シラバス区分		大学院		
科目区分	科目コード	履修時期		開講専攻	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門共通	M203	1年	前期	看護学	選択	看護研究方法論Ⅱ Methodology for Nursing ResearchⅡ	15	1
担当教員								
徳永 なみじ	藤原 紀世子							
関連するDPキーワード（看護学専攻）								
<input type="checkbox"/>	① 看護に関する理論学習を通して経験を意味づける力を身につけている。							
<input type="radio"/>	② 人々の健康に関連する諸現象を分析し構造化する力を身につけている。							
<input type="radio"/>	③ 論理的に思考し他者にわかりやすく説明する力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	④ 看護実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。							
<input type="radio"/>	⑤ 看護実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法と態度を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。							
関連するDPキーワード（医療技術科学専攻）								
<input type="checkbox"/>	① 臨床検査学について自ら深く学習する力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	② ヒトの体の仕組みや機能を科学的に説明する力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	③ 健康・病気について論理的に思考し他者に分かりやすく説明する力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	④ 臨床検査実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	⑤ 臨床検査実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法・技術を身につけている。							
<input type="checkbox"/>	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。							
授業目的								
看護研究を遂行するプロセスのうち、特に文献検討・文献レビュー焦点を当てた基本的な知識と方法を学ぶ。本講義では、文献購読と学生間のディスカッションを通じて考えを深め、活用できる力を養う。								
到達目標（授業目標）								
看護研究を遂行するプロセスにおける、文献レビューの意義と方法について理解し、系統的な文献検索を修得する。 1. 文献検討と文献レビューの目的と意義について理解する。 2. 文献クリティークの指標と方法、文献統合について理解する。 3. 各種データベースの検索方法を理解し系統的文献検索を習得する。								
授業計画（項目・内容与方法・担当者）								
回								
1回	ガイダンス：文献レビューについて（徳永なみじ、藤原紀世子）							
2回	プレゼンテーション：文献レビューの基本（1）第1章 文献レビューに必要な予備知識（徳永なみじ、藤原紀世子）							
3回	演習：文献検索1：データベース、電子ジャーナル（徳永なみじ、藤原紀世子、泉浩（図書館司書））							
4回	演習：文献検索2：データベース、電子ジャーナル（徳永なみじ、藤原紀世子、泉浩（図書館司書））							

5回	プレゼンテーション：文献レビューの基本 (2) (3) 第2章 文献レビューの概要 step1 課題設定－研究テーマを決める (徳永なみじ、藤原紀世子)							
6回	プレゼンテーション：文献レビューの基本 (2) (3) 第2章 文献レビューの概要 step2 文献検索－文献を検索・入手・管理する (藤原紀世子)							
7回	プレゼンテーション：文献レビューの基本 (4) (5) step3 内容検討－入手した文献を読み内容を検討する (徳永なみじ、藤原紀世子)							
8回	プレゼンテーション：文献レビューの基本 (4) (5) step4 文献統合－検討した結果を整理し統合・解釈する (徳永なみじ、藤原紀世子)							
9回								
10回								
11回								
12回								
13回								
14回								
15回								
16回								
17回								
18回								
19回								
20回								
21回								
22回								
23回								
24回								
25回								
26回								
27回								
28回								
29回								
30回								
成績評価方法及び基準								
プレゼンテーション (60%) および討議内容 (40%) で評価する。トータル60点以上を合格とする。								
教科書	大木秀一,看護研究・看護実践の質を高める文献レビューのきほん、医歯薬出版							
参考図書等	Judith Garrard, 安部陽子訳：看護研究のための文献レビュー マトリックス方式、医学書院							
授業時間外の学習について (授業準備のための指示)								
担当テーマを他学生と共有し議論できるように、ディスカッションポイントを明確にして資料を作成する。他の学生は、テーマについて概要を事前学習して臨む。								
関連科目								
前科目	M104	保健医療統計解析	M107	英文献講読	M202	看護研究方法論Ⅰ		
後科目		各看護学演習	M227	特別研究Ⅰ	M228	特別研究Ⅱ		
実務家教員								
看護師 (医療機関)	徳永 なみじ	藤原紀世子						
備考								